

事務事業評価表(既存事業)

コード 8-4-6	事務事業名 道路区画線等設置工事	所管部課 都市整備部道路管理課
--------------	---------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 道路安全施設を整備することにより、道路交通の円滑化を図るとともに、交通事故の防止及び道路通行者の安全を図る。	総合計画上の位置づけ (政策)安全で快適に暮らすまちづくり (施策)防犯・交通安全の推進 (主要施策)交通安全施設の整備
	実施内容、実施方法 道路付属物としての区画線等を道路に設置する。	根拠法令等 道路法
	事業開始時期 合併前から	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )

評価指標の設定	活動指標名 区画線工事の施工距離	活動指標の考え方(定義) 実行目標に沿った消えかけた区画線の再表示工事の施工距離
	成果指標名 道路区画線の総延長	成果指標の考え方(定義) 道路区画線延長の総距離

		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	
事務事業データ	事業費(A)		9,302	9,374	8,379	10,591	
	国庫支出金	千円					
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		9,302	9,374	8,379	10,591	
	所要人員(B)	人	0.08	0.08	0.08	0.08	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	660	662	666	666	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	9,962	10,036	9,045	11,257	
	単位当たりコスト (E)=(D)/ ( )	千円	1,245.21	912.35	619.54		
	歳入	千円	0	0	0	0	
	活動指標	目標値	Km			16.6	
		実績値	Km	8.0	11.0	14.6	
活動指標	目標値						
	実績値						
成果指標	目標値	Km			134.3		
	実績値	Km	134.3	134.3	134.4		
成果指標	目標値						
	実績値						

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし
	国・都・他市・民間等 における類似事業	
	運営上の制約条件・ 外部要因等	

コード 8-4-6	事務事業名 道路区画線等設置工事	所管部課 都市整備部道路管理課
--------------	---------------------	--------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績 <input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	・現在、市内の道路に必要な区画線は設置されている。市内全域の道路を交通量毎に分類して、区画線の磨耗頻度により消えかけた区画線は順次、補修工事を進めている。 ・道路パトロール等で発見された個所について、補修工事を実施している。 ・新設道路においては交通管理者と協議を行い、道路工事の中で区画線の設置を実施している。
	必要性 <input type="checkbox"/> 増大 <input checked="" type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	上記のことから特に変化はない。
	効率性 <input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	・市内にある道路を交通量毎に分類して、区画線の磨耗頻度の大きい道路を中心に道路点検を行い消えかけた区画線については順次、補修工事を実施する方針に添って進めているため、特に問題はない。
	公平性 <input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	・市内全域を対象に上記の道路点検をしているため、地域差等の公平性についての問題はない。
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	消えかけた区画線の補修工事を順次実施していく。

17年度における改善点	特になし
-------------	------

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

評価の視点

実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など

必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など

効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など

公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など

総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。

拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。

継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。

改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。

抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。

廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。